

地域と
寿泉堂を結ぶ
コミュニケーション
ペーパー

福寿草 うららか

2012
March&April

No.188



高瀬の大ケヤキ 場所：金津若松市
樹高26m・幹周11.7m・指定樹齢500年、県有数の銘
木として国の天然記念物に指定されている。上杉景勝が
築城した神指城の城趾内にあり、冬は銀世界の上に雄大
と存在し、春には桜満開のソメイヨシノが取り囲む。今は
静かに暖かい春と多くの観光客の訪れを待っている。

●撮影／寿泉堂総合病院 渉外広報室 関根 英則

◎目次

新病院特集⑨ 2/3

うららか健康大学⑤③ 4

寿泉堂NEWS 5/6

- ・地域一体となって～症例懇話会開催～
- ・「コードブルー」訓練を実施しました
- ・万々に備えて～消防訓練実施～
- ・「事例の振り返り」～医療安全管理研修会開催～
- ・投書箱⑩～患者さんからのご意見～
- ・3月からツイッターをはじめます!!

ナースNEWS 7

- ・新人研修「人工呼吸器」の研修を受けて

施設NEWS 8/9

- ・寿泉堂香久山病院
- ・寿泉堂クリニック
- ・寿泉堂松南病院
- ・スプリングガーデンあさか

味なメニューで健やかに⑦⑤ 10
教えて!お薬豆知識④② 10

寿泉堂総合病院オープンシステム
登録医師のご紹介⑦④ 11

新病院特集⑨ 病棟紹介

6階病棟(女性診療病棟)

「おぎゃー・おぎゃー」と赤ちゃんの産声に包まれる病棟は産婦人科が主体の女性診療病棟です。平成22年度は606件の出産と517件の手術をさせていただきました。

“家族と子にやさしい出産”をめざして日々助産師は、産婦に寄り添って安心・安全でかつ満足のいくお産を支援しています。子育てを覚え始めたママたちが、赤ちゃんを抱っこして帰る姿にやりがいを感じます。

婦人科手術の多くは腹腔鏡下といってお腹を開くことなく、子宮筋腫や卵巣のう腫をとることができます。受け持ち看護師は、手術への不安をもちながら入院してくる患者さんのお世話をさせていただき、日増しに元気になる姿に喜びを感じています。

病棟は、働き者の3人の医師、薬剤師、接遇が良い事務、明るい看護補助者、看護師、助産師と多職種のスタッフで患者さんを支えています。

(6階病棟看護科長 橋本 ゆみ)



7階病棟(循環器病センター)

こんにちは。7階病棟を紹介します。

当病棟は主に循環器内科と脳神経外科の患者さんに入院して頂いている病棟です。担当する医師は循環器内科3名、脳神経外科2名で、看護に関わるスタッフは看護師34名、看護補助者5名と病院の中でも一番の大所帯の病棟です。病棟の特徴として13床のHCU(重症室)があり、心筋梗塞や心不全、クモ膜下出血や脳出血など緊急入院を必要とする患者さんを多く受け入れております。

いつも忙しい病棟ではありますが、スタッフは全体的に若く、活気に満ちあふれています。また心臓カテーテル検査も当病棟が担当していますので、ご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

(7階病棟看護科長 牛来 義勝)



8階病棟(整形外科・眼科病棟)

8階病棟は整形外科と眼科の混合病棟です。病気やけがにより手術をされる方が多くいらっしゃいます。

私たちは受傷から在宅までを目標に、退院時にはできるだけ入院前に近い生活ができるようお手伝いしております。病棟では日々目標を決め、スタッフと患者さんが一緒に歩行や階段昇降・車椅子へ移る練習をおこなっている様子がよく見られています。

患者さんやご家族の方も、病気や入院という大きな出来事に対して、不安や心配がたくさんあると思います。当病棟スタッフ一同は、医師やリハビリスタッフ、社会福祉士など連携を持ちながら、チーム一丸となり、不安や心配が安心と笑顔に変わるよう関わっています。

(8階病棟看護師 長嶋 友紀恵)



9階病棟(消化器病センター)

9階病棟は、外科・消化器内科・歯科口腔外科・形成外科の4つの診療科を有する病棟です。主に、手術を受ける患者さん、がん治療(化学・放射線療法)や緩和医療(苦痛を和らげる治療やケア)を受ける患者さんが入院しています。

がんという病気や手術を受けるということは、痛みだけでなく、不安やうつなどの精神的苦痛、経済的問題、病気に対するつらさなど、様々な苦痛を伴います。そのため、当病棟では、緩和ケア認定看護師を中心に話し合いをする機会や、患者さん・ご家族との対話を大切にしています。医師・看護師・看護補助者だけでなく、薬剤師・ソーシャルワーカー・臨床心理士・リハビリスタッフなど多職種が協力し、患者さん・ご家族が自ら治療を選択し、その人らしく生活することを支援しています。

(9階病棟看護師 幕田 望)



10階病棟(内科・小児科・耳鼻咽喉科病棟)

当院の1号機2号機のエレベーターを使用し、10階で降りると可愛い小児のプレイコーナーが視界に入ります。見晴らしのよいことありますが、色とりどりの本棚とおもちゃ、絵本などが心を和ませてくれます。壁には毎月季節の風物詩が貼ってあります。1月は、辰年を中心に干支が飾られ、2月は豆まきの行事があります。

10階病棟は、小児科や呼吸器内科、耳鼻咽喉科、放射線科とさまざまな年齢層の方が入院する病棟です。看護は2チーム体制で行っています。医師・看護師だけでなく保育士、看護補助者、薬剤師、理学療法士皆でこの病棟をつくっています。幅広い年齢層に、チームが一丸となり患者さん中心の医療を提供していきたいと思えます。

(10階病棟看護科長 先崎 千恵子)



11階病棟(腎・糖尿病センター)

当病棟は、腎・糖尿病センターとして泌尿器科、糖尿病内科、血液内科を中心に患者ケアを行っています。病院としては最上階の病棟となり、ラウンジからの眺めは遮る物が少ないため最高です。

スタッフは医師をはじめ、看護師28名、看護補助者4名、病棟事務1名、薬剤師2名、ソーシャルワーカー1名です。その他、リハビリテーションスタッフ、栄養管理科のスタッフとも協力しあっています。糖尿病内科として、寿泉堂糖尿病チーム(日本糖尿病療養指導士の資格を有する医師、看護師、リハビリ、薬剤師、臨床検査技師)が週2回の集団指導を行っています。また、院内認定制度ではありますが腹膜透析指導者育成も行っています。

「いつも明るく元気に」をモットーに笑顔が絶えない病棟です。

(11階病棟看護科長 大越 ひとみ)



尿失禁のいろいろ

寿泉堂総合病院
泌尿器科 部長

宍戸 啓一



はじめに

老若男女おしっこの悩みは数々ありますが、そのなかでもおしっこが漏れる『尿失禁』は、特に切実で、社会的な日常生活を送るうえで大きな障害になるものといえます。そのうえ、排泄の問題は誰にも相談しにくいもので、ついつい自分だけで悩んでいるままにしている、という方が多いのではないのでしょうか。ここでは、尿失禁について、そのタイプ別の症状と治療法を紹介します。このコラムを読んでもいただければ、尿失禁はきちんと診断されれば適切に治療できる病気だということがわかっていただけたらと思います。尿失禁でお悩みの方は、ぜひ泌尿器科を受診して、尿漏れのない明るい生活を取り戻してください。

尿失禁は、以下にお示しするように大きく3つのタイプに分けることができます。これらが単独で見られることもありますが、2つあるいは3つのタイプが混在していることもあります。



其の一：切迫性尿失禁

このタイプの尿失禁は、尿をためる膀胱の感覚が過敏になってしまい、あまり膀胱に尿がたまっていなくても、急におしっこがしたくなって、我慢できずに漏らしてしまうものです。このような尿失禁は男女とも年齢とともに増えてくる傾向があります。切迫性尿失禁は、おもにお薬を内服してもらって治療しますが、今は大変よく効くお薬があります。



其の二：腹圧性尿失禁

このタイプの尿失禁は、女性に特有の尿失禁で、走ったり飛んだり激しい運動をしたときや、重いものを持ちたり笑ったりしてお腹に力が加わった時におしっこが漏れてしまいます。これは尿道の機能が損なわれたときに発生するもので、治療は軽症のものであれば骨盤底筋体操やお薬の内服で、中等症以上のものは手術でよくなります。

其の三：溢流性尿失禁

このタイプの尿失禁は、膀胱の機能が麻痺したり、尿道が開かなくなったりしたために、膀胱におしっこが溜まりすぎて、尿道からあふれ出てきてしまうものです。前立腺肥大症の男性や、末梢神経障害による神経因性膀胱の患者さんにみられるもので、治療は尿道の抵抗を減らすお薬や手術、あるいは膀胱の収縮力を高めるお薬や間欠的な導尿法などを組み合わせて、効率よく排尿できるようにしていきます。

地域一体となって～症例懇話会開催～

昨年の12月15日(木)、チサンホテル郡山にて「産婦人科症例懇話会」を開催しました。

寿泉堂総合病院では、地域の開業医を対象に院内での症例報告や情報共有を目的とした症例懇話会を開催しています。今回は産婦人科をテーマに、当院の大原医師が症例をもとに講演・ディスカッションしました。また、泌尿器科の穴戸医師からは女性特有の病気(骨盤臓器脱)の講演もあり、診療枠を越えた幅広い内容となりました。

昨年の症例懇話会は、大震災の影響によりスケジュール通りに開催することができませんでした。震災後は、多くの開業医のご協力を頂き、患者さんを診察してまいりましたが、改めて開業医との連携が重要だと感じさせられた一年でありました。今後も開業医との連携を深め、地域一体となって患者さんの診察・治療にあたっていきたいと考えています。

(地域医療連携室長 岡部 美智江)



〈症例懇話会の様子(大原医師)〉

「コードブルー」訓練を実施しました

新病院に移転して初めての院内緊急コール「コードブルー」の訓練を実施しました。今回の重点目標として、「コードブルー」の運用手順の確認、「コードブルー」を要請できるのか、放送を聞いて集まることができるかということでした。事前に訓練予定は知らせず、抜き打ちの訓練ではありましたが、大勢の職員が集まり意識の高さがうかがえました。

正確な情報の伝達、確認の大切さを痛感しました。今回の訓練を通しての意見や感想をもとに、次回につなげていきたいと思えます。(医療安全室 鏡沼 世起子)



〈訓練の様子：3階〉

万々に備えて ～ 消防訓練実施 ～

去る11/8、12/12の両日、寿泉堂総合病院で自衛消防訓練を実施いたしました。訓練想定を「深夜2時頃、7階病棟の東側脱衣室より不審火による出火」とし、煙感知器作動による火災発見、通報、初期消火、避難誘導等一連の訓練を実施し、各自割り当てられた任務に真剣に取り組みました。新病院に移転後初めての消防訓練ということもあり多数の反省点が出ましたが、次回の訓練の際には修正を行い、より充実した訓練となるようにしていきたいと考えております。

あってはならないことではあります。有事の際には、職員一人一人が迅速・安全・確実に行動できるよう訓練を重ね、患者さんが安心して外来受診・入院生活が送れるよう努めて参りたいと思えます。(施設管理室主任 渡部 祐昭)



〈消火訓練の様子〉



〈患者搬送の様子〉

「事例の振り返り」～医療安全管理研修会開催～

今年度第2回目の医療安全管理研修会を開催しました。「事例の振り返り」と題し、約200名の参加のもと、4部門の発表が行われました。リハビリテーション科では、リスクマネジメント班が中心となって、安全に関する意識付けの向上に努力している様子が伝わったと思います。栄養管理科からは、調理作業ミス防止のため、使用する食材の置く場所を決め、5Sに取り組んでいる様子が紹介され、初めて目にする栄養管理科内の映像に見入ってしまいました。医事企画課からは事例の発表とロールプレイングが行われ、悪い例からこうしたら良くなるのではないかと例が示され、真剣さが伝わりました。最後に医療安全室からは、今までのヒヤリハット報告を受けての改善事項について発表しました。他部署からの協力があっての改善がなされています。今後も部門を越えた協力体制を強化し、安全に対する意識の向上に努めていきたいと思ひます。

(医療安全室 鏡沼 世起子)

医事企画課による
ロールプレイング→



←質疑応答の様子

投書箱①～患者さんからのご意見～

*当院に設置してあります投書箱より、皆様からお寄せ頂きましたご意見を一部紹介いたします。

平成23年12月 投書

子供が待っている間、待ち時間用に3階外来フロアのスペースに本やおもちゃのある場所を作ってもらえると助かります。

: 貴重なご意見ありがとうございます。

お申し出の待ち時間にご利用されるお子様用のスペースですが、広さや安全面、種々の患者さんがご利用されるスペースである事を考えますと、現状では外来フロアへの設置はご要望にお応えする事が難しいものと思われまひます。今後の課題として検討を重ねて参ります。

寿泉堂総合病院



3月からツイッターをはじめます!!

寿泉堂総合病院から最新の情報をお伝えします♪

twitter

フォローお願いします



寿泉堂総合病院では、3月よりツイッターをはじめます。インターネット接続が可能なパソコンまたは携帯電話から利用できます。発信する情報として、外来診療案内やイベント情報、医師紹介や求人案内などです(ただし質問やお問い合わせにはお答えできません)。

詳しくは、寿泉堂総合病院ホームページ(<http://www.jusendo.or.jp/>)をご覧ください。

フォロー(登録)、宜しく願ひいたします!!

新人研修「人工呼吸器」の研修を受けて

寿泉堂総合病院中央手術室 大槻 美歩

今回の研修は人工呼吸器の仕組みや使用方法、回路の接続の仕方などについて学びました。人工呼吸器は新人職員の中でも関わったことのある人が少なかったため、貴重な経験となりました。

講義を受け、実際に人工呼吸器に触れたことで、1つ1つの仕組みについて考えることができ、安全に取り扱っていくことの大切さを感じることができました。また、呼吸をサポートするという人工呼吸器の役割を模擬体験し、人工呼吸器を使用している患者さんだけでなく、全身麻酔の手術で呼吸を管理している患者さんへの看護についても考えることができました。今回学んだことを振り返り、事故なく取り扱いができるよう心掛けていくとともに、学んだことを、手術中・手術後の看護にも活かしていきたいと考えています。



寿泉堂香久山病院2病棟 服部 浩全

人工呼吸器と聞くと、操作の難しい命に関わるME機器というイメージが私たちにはあります。今回の研修を通して、人工呼吸器について知識・学びを深め、臨床に繋がられるよう研修に臨みました。

呼吸器装着時における看護師の役割としては、回路の組み立てや交換、アラームへの対応、装着患者の全身状態の管理などがあります。呼吸器の適応、構造、設定条件、機能を理解することが必要であり、研修で学ぶことができ、実際に人工呼吸器の装着体験をし、患者さん目線で苦痛な思いや、どれだけの力で呼吸をサポートしているか知ることができました。人工呼吸器を装着することにより、長時間話すこともできず、苦しいなどの意思を伝えることが難しいと感じ、そのもどかしさの中、対応への不安やアラーム音への恐怖心などもあるのではないかと考えました。そのような患者さんへの対応は、看護師としてとても重要であると身をもって感じるすることができました。

患者さんの命を預かる医療従事者として、今回の研修で、両側面から人工呼吸器について知ることができ、この研修内容を明日からの臨床に活かしていきたいと思います。



寿泉堂香久山病院

●医療安全研修●

高齢者の転倒予防 研修！



講師：杉本知子 神奈川県立保健福祉大学
慢性期看護学講師

2011.12.9

高齢者の転倒による骨折などの傷害が全国的に増加しています。当院でも転倒転落対策委員会が中心となり、入院患者さんの転倒転落防止に努めているところです。杉本先生の2回目となる今回の研修は、当院の実績を基に分析し、より実状にあった検討結果をご講義いただきました。前回実績との比較では件数の大幅な増加はなく、大きなケガを伴う転倒は予防できているとのことでした。また、あくまでも転倒防止としてみるのではなく、ケアの質の確保、向上という視点でとらえ取り組むことが、転倒発生の未然防止につながり低減できるという内容で、今後の方向性を示していただきました。
(医療安全対策委員会)

個別に消防部分訓練実施 — 特浴室、栄養管理科、第4病棟 —



2011.11.14



2011.12.6



2011.12.20

特浴室での入浴患者避難救助、栄養管理科での初期消火、第4病棟での避難誘導訓練などを個別に実施しました。全体の訓練も重要ですが、部署毎に実施することで、より現場に即した訓練となりました。

(総務課 施設係)

クリスマス会 & キャンドルサービス



昨年の12月15日に『クリスマス会』と『キャンドルサービス』を催しました。

出し物は「さくら保育園児童のお遊戯」、おなじみ「鬼満先生のマジックショー」、トーンチャイムでの「ハンドベル演奏」、新人職員による「マルモリダンス」、下町座(委員会)による舞台「水戸黄門」とバラエティ豊かに繰り広げられました。

夕方からは全入院患者さんへのプレゼント、『キャンドルサービス』が始まりました。職員が扮したサンタとトナカイが、東高校JRC部皆さんのキャンドルをバックに、入院患者さんへささやかではありますがプレゼントを配って回りました。

今回の『クリスマス会』と『キャンドルサービス』、存分に楽しんでいただけたでしょうか？

(クライアントレク実行委員会／ボランティア育成実行委員会)

寿泉堂クリニック

「第6回寿泉堂クリニック接遇研修会実施」

平成24年1月31日(火)、寿泉堂総合病院大会議室にて「第6回寿泉堂クリニック接遇研修会」をおこないました。

今回の研修では、患者さんに満足してもらえる医療を提供するために欠かせない「患者接遇」や「コミュニケーション」の基礎・心構えを学ぶために、人材育成トレーナー島川久美子先生をお招きして「職員一人一人が接遇向上するためには」というテーマで研修しました。

各グループに分かれて、電話応対時の問題点を話し合ったり、会話時のどんな行動が相手に不信感を与えるのかを実践したり、普段自分達が行っている接遇を改めて振り返る良い機会となりました。この研修会で学んだことを基に、さらに患者さんと良い関係を築いていけるような接遇に努めていければと思います。

(CS向上委員会 鈴木 千晴)



〈グループ討議〉

寿泉堂松南病院

年始めの恒例行事

今年も、認知症治療病棟において恒例行事の団子さしが行われました。

患者さんには、水木(団子の木とも言われています)の新芽取りや、団子・ふなせんべいといった飾りの取り付けを手伝っていただきました。「昔はよっぱらやったない」と言うように、患者さん達は会話に花を咲かせながら慣れた手つきで作業をおこなわれており、きれいな飾り付けが出来上がりました。飾り付けを終えてからも、患者さんから団子さしのいわれ等の話を伺い、とても貴重な時間を共有することができました。

団子さしのいわれについては、「豊作祈願」「一家繁栄」「豊かな生活」の願いがこめられているようですが、昨年の震災があっただけに、今年はより強く願いがこめられているものと思われます。

(リハビリテーション室 渋谷 真人)



〈団子さし〉

スプリングガーデンあさか

年末の風物詩「餅つき大会」

昨年12月28日に当施設年末恒例の「餅つき」を玄関ロビーにて行いました。特養の入居者様やデイサービスの利用者様、グループホームの入居者様、そして今回は川内村からのお客様を招待して、利用者と職員あわせて100名を超える参加者で会場を埋め尽くしました。

1回目は、もち米にカボチャを混ぜて「カボチャ餅」をつきました。ついで途中では、捏ね手を職員から特養の入居者の方に代わられたり、千本杵で餅をついたりされました。マイクを使って餅つきに合わせて餅つきの歌を披露してくださる利用者の方もいて、盛り上がりながら餅つきを行いました。途中、試食の時間もあり、1回目についたカボチャ餅は「きなこ・ごま・雑煮」にして提供され、皆さん美味しそうに召し上がっておられました。

2回目、3回目はもち米のみで白餅をつき、入居者や利用者の方が餅つきをしている職員に「がんばれー!」と掛け声をかけたり、応援しながらついている様子をじっと見つめておられました。出来上がった餅は職員と利用者でお昼に美味しく食べました。今回も楽しく無事に餅つきが終わって皆さん良い年が迎えられたことと思います。

(特別養護老人ホームケアサービス課 稲川 由香)



〈餅つき大会の様子〉

春がそこまでやってきた!! ❀春野菜パスタ❀

今回は、春野菜を使ったパスタをご紹介します。

春の野菜は鮮やかな緑色をしていて、新芽や芽吹きが春の訪れを感じさせてくれます。菜の花は春を告げる野菜。栄養素も豊富で、カロテン、ビタミンC、B1、B2、葉酸、カルシウム、鉄を含み、特にビタミンCの含有量は野菜の中でもトップクラスです。アスパラガスはグリーンとホワイトがありますが、ホワイトアスパラガスは収穫前に土をかぶせて軟化栽培したものです。

みなさんも一足先に春を味わってみてはいかがでしょうか。

材料 分量 (2人分)

- スパゲッティ(1.6mm)……160g
- ベーコン……2枚
- アスパラガス……50g(約2本)
- 菜の花……100g
- パプリカ……1/2個
- 塩……適量
- 黒こしょう……適量
- 顆粒コンソメ……2g
- オリーブオイル……大さじ1

栄養量(1人分)

エネルギー	461kcal
たんぱく質	15.3g
脂質	14.7g
塩分	1.0g
ビタミンC	157mg

作り方

- ①ベーコンは5cm長さに切る。パプリカは食べやすい大きさに切る。
- ②菜の花は水の中でふり洗いし、根本を少し切り落とし、半分に切る。
- ③アスパラガスも堅い部分は切り落とし、下の方の皮をむいて菜の花と同じくらいの長さに切り、ゆでる(ゆですぎに注意!!)。
- ④スパゲッティは5分ゆでる(スパゲッティの太さによって時間調整する)。ゆで汁は全部捨てずに残しておく。
- ⑤フライパンにオリーブオイルを熱し、①～③を炒める。
- ⑥しんなりしたら、④のスパゲッティ、ゆで汁、コンソメを加え、塩こしょうで味を調える。



教えて! お薬豆知識 ④2

花粉症とお薬について

これから暖かくなってくると、花粉が散乱し花粉症が心配な季節になります。花粉症のお薬はいつから飲み始めればいいのかなど、気になっている方も少なくないことでしょう。

そもそも花粉症とはどうして起きるのでしょうか。

体の中には、体内に侵入した異物をやっつけようとする免疫機能がありますが、異物に対して免疫が過剰に反応した状態をアレルギー反応といいます。本来体には無害である花粉に対してこの免疫が過剰に働いてしまうと花粉症と呼ばれる状態になります。

お薬は花粉が飛び始める1～2週間ほど前から、あるいは少しでも症状が出始めた時期に医師の診察を受け、早期に開始することである程度症状を軽くすることができます。

また花粉症の主な症状として大きく4つ、くしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみ等がありますが、それぞれの目的によって使うお薬が分かれますので、医師や薬剤師に相談してお薬を決めましょう。(薬剤科 竹内正人 有賀智香)



寿泉堂総合病院オープンシステム 登録医師のご紹介74

寿泉堂総合病院の
オープンシステムとは

寿泉堂総合病院では、患者の皆様により高度で質の高い医療を受けていただくため、各専門の開業医の先生方と連携を結んで幅広い医療サービスのネットワークを展開しています。このページでは、寿泉堂総合病院のオープンシステムに登録されている医療機関の概要を紹介しています。

えんどう内科クリニック

◎診療科：内科・消化器内科・内視鏡内科



〈遠藤 正美先生とスタッフのみなさん〉

えん どう まさ み
遠藤 正美 先生

郡山市大町より西部自動車学校東側に移転しました。近くにはいろいろな科のクリニックが集まっており、その利便性を生かして皆様のお役に立てるような診療を行いたいと思います。

- 【休 診 日】 水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝祭日
- 【往診・訪問診療】 行っておりません
- 【病 床 数】 無床

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前/ 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
午後/14:00~18:00	○	○	休	○	○	休	休



【所在地】
郡山市富久山町久保田字
伊賀河原75-2

【電話番号】
024-983-8327

【FAX番号】
024-983-8328



読者の皆様へ

当院では寿泉堂病院と同じ最新式の内視鏡装置を備えています。鼻から入る細いスコープもありますので、苦痛の少ない内視鏡検査が受けられます。

医療法人宣誠会 すみこしこどもクリニック

◎診療科：小児科・アレルギー科・漢方内科



〈隅越 誠先生とスタッフのみなさん〉

すみ こし まこと
隅越 誠 先生

健康面で、子供達またご両親様方が少しでも安心して過ごせるように努めてまいります。

- 【休 診 日】 第1・第3木曜日、木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝祭日
- 【往診・訪問診療】 行っておりません
- 【病 床 数】 無床

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前/ 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
午後/14:00~18:30	○	○	○	休	○	休	休

※=木曜日は第2、第4、第5のみ



【所在地】
郡山市本町
2-11-7

【電話番号】
024-935-5000

【FAX番号】
024-935-5003

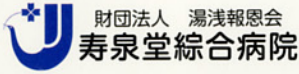


読者の皆様へ

ご質問、またご不安なことなどがございましたら、お気軽にご相談ください。スタッフ一同お待ちしております。

外来診療のご案内

平成24年2月1日現在



福島県郡山市駅前1丁目1-17
(024)932-6363(代表)

【受付時間】 平日7:30~16:00 土曜日7:30~11:30
(午前中の受付11:30まで)
【診療時間】 平日9:00~17:00 土曜日9:00~13:00

時間	診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
午前	内科	呼吸器内科 第1診	前田	大野	前田	長岐	前田	
		循環器内科 第2診	岩谷	鈴木	谷川	鈴木	岩谷	担当医(予約制)
		糖尿病内科 第3診	鴻野		鴻野		鴻野	
		総合内科 第4診		岡本	金澤	(腎臓内科) (1:30通/予約制)		岡本
		消化器内科 第5診	解良	急患のみ	解良	担当医	斎藤	
	神経内科				福島医大			
	心療内科・精神科	今泉	野崎	今泉	鈴木	橘	熊代	
	小児科	第1診	及川	佐藤	福島医大	及川	佐藤	福島医大
		第2診	福島医大	酒井	及川	酒井	酒井	10:00より・担当医
	外科・肛門科	第1診	浦住	渡辺	中山	浦住	中山	担当医(交替制)
		第2診						岸本(4週/予約制)
	心臓血管外科							
	脳神経外科		佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤
	皮膚科	山本(毎月最後の週のみ) 長島(1:30週)					齋藤	長島(1:30週)
	泌尿器科	第1診	穴戸	白岩	穴戸	千葉	熊川	担当医
		第2診	百瀬	穴戸	熊川	穴戸	千葉	熊川 (CAPD外来/1:3-5週) 小林洋(2:4週)
	整形外科	菅野	田口	菅野	小林洋	佐々木	菅野(毎週)/佐々木(1:3-5週) 小林洋(2:4週)	
	形成外科	堀切	縦山	手術	縦山	堀切	堀切(1:3-5週) 縦山(2:4週)	
	耳鼻咽喉科	第1診	担当医(受付は11:00まで)	担当医(受付は11:00まで)	山辺	担当医(受付は11:00まで)	山辺	福島医大
		第2診			菊地		菊地	山辺(1:3週)/菊地(2:4週) 担当医(5週)
眼科	第1診	神田	神田	神田	神田	神田	担当医	
	第2診	田中	田中	田中	田中 (1:3週) 田中 (2:4週)	田中	福医大(2:3週)	
産婦人科	婦人科	鈴木博志	鈴木和夫	鈴木博志	鈴木和夫	鈴木博志	鈴木和夫(1:3-5週) 大原美希(2:4週)	
	産科	妊婦健診(担当医師/助産師) 予約制						
歯科口腔外科	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	三科・小板橋・武田	
時間	診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
午後	内科	第1診		増戸		長岐		
		第2診						
		第3診						
		第4診	藤本			(腎臓内科) (1:30週/予約制)	担当医(15時~16時)	
		第5診	柳沼(予約制)	解良(肝臓外来)	斎藤(予約制)			
	神経内科							
	心療内科・精神科							
	小児科	健診・予防接種(予約制) (14時~15時)	1ヶ月健診(予約制) (13時30分~)	健診・予防接種(予約制) (14時~15時)	健診・予防接種(予約制) (14時~15時)	1ヶ月健診(予約制) (13時30分~)		
		慢性疾患(予約制) (15時~)	新生児フォローアップ外来 (予約制)(14時30分~)	佐藤(循環器外来) (完全予約制)	慢性疾患(予約制) (15時~)	新生児フォローアップ外来 (予約制)(14時30分~)		
	外科・肛門科	第1診	中山(乳腺外来)	渡辺(ストマ外来)	中山	浦住(甲状腺外来)	小林(肛門外来)	
		第2診					岸本(4週/予約制)	
	心臓血管外科	佐戸川(2:4週)						
	脳神経外科	手術 検査						
	皮膚科						齋藤	
	泌尿器科	第1診	穴戸(婦人泌尿器科外来)		穴戸(排尿障害外来)			
		第2診	検査	手術	検査	検査	手術	
	整形外科	関口	手術	大歳	急患のみ	猪狩		
	形成外科	手術	手術	手術	縦山(シミ脱毛外来)	手術		
	耳鼻咽喉科	第1診	手術	手術	検査	手術	検査	
		第2診						
眼科	第1診	手術	予約検査	手術	予約検査	予約検査		
	第2診							
産婦人科	助産師(産褥健診)予約制	福島医大(不妊外来) (1:3-5週のみ)	助産師(産褥健診)予約制	吾妻(更年期外来)	助産師(産褥健診)予約制			
歯科口腔外科	手術	外来手術	外来手術	手術	外来手術			

休
診

※上記の診療案内は変更の場合がありますのでご了承下さい。
※再来診療に関しては、一部予約診療を受付けておりますので、受診時にご相談下さい。



財団法人 湯浅報恩会

理事長 湯浅 大郎

- ホームページアドレス <http://www.jusendo.or.jp>
 - E-mailアドレス mail@jusendo.or.jp
- 携帯サイトはこちらへ→



寿泉堂総合病院

院長 金澤 正晴

〒963-8585 福島県郡山市駅前1丁目1番17号
TEL.024-932-6363 (代) FAX.024-939-3303

寿泉堂香久山 居宅介護支援事業所

〒963-8833 福島県郡山市香久池1丁目18番11号
TEL.024-932-6501 FAX.024-932-6507

寿泉堂香久山病院

院長 春山 和見

〒963-8833 福島県郡山市香久池1丁目18番11号
TEL.024-932-6368 (代) FAX.024-922-7178

寿泉堂香久山 通所リハビリテーション事業所

〒963-8833 福島県郡山市香久池1丁目18番11号
TEL.024-932-6368 FAX.024-922-7178

寿泉堂クリニック

院長 熊川 健二郎

〒963-8002 福島県郡山市駅前1丁目5番7号
TEL.024-939-4616 (代) FAX.024-939-2351

いずみ訪問看護ステーション

〒963-8833 福島県郡山市香久池1丁目18番11号
TEL.024-921-5246 FAX.024-921-5246

社会福祉法人 いずみ福祉会 介護老人福祉施設

スプリングガーデンあさか

〒963-0102 福島県郡山市安積町笹川字日光池西10番1号
TEL.024-937-3737 FAX.024-946-7611

医療法人 為進会 寿泉堂松南病院

〒962-0403 福島県須賀川市滑川字池田100番
TEL.0248-73-4181 (代) FAX.0248-72-8133

認知症高齢者グループホーム

グループホームすぷりんぐ

〒963-0102 福島県郡山市安積町笹川字関谷田37番
TEL.024-937-3881 FAX.024-947-3788

精神障害者社会復帰施設

パイン・フォレスト

〒962-0403 福島県須賀川市滑川字池田91番
TEL.0248-73-4182 FAX.0248-63-1185

編集後記

4月14日から郡山市立美術館で手塚治虫展が開催されます。没後23年、未だその作品の映像化や刊行物など人気は衰えておりません。30年位前になります。初期復刻版サイン会で握手した時のやわらかくて温かい掌の感触を憶えています。郡山市に住んでいても今まで一度も訪れたことのない美術館ですが、今回は行ってみようかなと思っています。皆さんもいかがですか。☺